介護相談センターかがやき運営規程

最終改定 令和7年8月1日

（事業の目的）

第1条 医療法人光秀会が開設する介護相談センターかがやき（以下「事業所」という。）が行う指定居宅介護支援の事業（以下「事業」という。）の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定め、事業所の介護支援専門員その他の従業者（以下「介護支援専門員等」という。）が、要介護状態にある高齢者に対し、適正な指定居宅介護支援を提供することを目的とする。

（運営の方針）

第2条 事業所の介護支援専門員は、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮して行う。

2 事業の実施に当たっては、利用者の心身の状況やその環境に応じて、利用者の意向を尊重し、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行う。

3 事業の実施に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重し、特定の種類又は特定の居宅サービス事業者に不当に偏ることのないよう公正中立に行う。

4 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域包括支援センター、他の指定居宅介護支援事業者、介護保険施設等との連携に努める。

（事業所の名称等）

第3条 事業を行う事業所の名称及び所在地は、次のとおりとする。

- ① 名称 介護相談センターかがやき
- ② 所在地 養老郡養老町大跡77番地

（職員の職種、員数及び職務の内容）

第4条 事業所に勤務する職種、員数及び職務の内容は次のとおりとする。

- ① 管理者 1名（常勤、主任介護支援専門員）

管理者は、事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行うとともに、自らも指定居宅介護支援の提供に当たるものとする。

② 介護支援専門員 5名（常勤・管理者と兼務1名、常勤・専従4名）

介護支援専門員は、指定居宅介護支援の提供に当たる。

③ 介護支援専門員 1人あたりの担当利用者数は35人までとする。

（営業日及び営業時間）

第5条 事業所の営業日及び営業時間は、次のとおりとする。

① 営業日 月曜日から土曜日までとする。ただし、祝祭日、12月29日から1月3日までと8月13日から8月15日を除く。

② 営業時間は、午前9時から午後5時まで、木・土は、午前9時から12時までとする。

（居宅介護支援の提供方法、内容及び利用料等）

第6条 指定居宅介護支援の提供方法及び内容は次のとおりとし、指定居宅介護支援を提供した場合の利用料の額は、介護報酬の告示上の額とする。ただし、当該指定居宅介護支援が法定代理受領サービスである時は、利用料を徴収しない。

① 利用者の相談を受ける場所 第3条に規定する事業所内

② 使用する課題分析票の種類 居宅サービス計画ガイドライン方式等

③ サービス担当者会議の開催場所 第3条に規定する事業所内、又は利用者宅等

④ 介護支援専門員の居宅訪問頻度 最低月1回

⑤ モニタリングの結果記録 1ヶ月に1回

2 通常の事業の実施地域を越えて行う指定居宅介護支援に要した交通費は、その実費を徴収する。なお、自動車を使用した場合の交通費は、次の額を徴収する。

① 片道おおむね5キロメートル未満 200円

② 片道おおむね5キロメートル以上1キロ増すごとに 30円

③ 公共交通機関等を利用した場合は実費負担

3 サービス提供実施記録等を複写した場合の複写料は、次の額を徴収する。

A4サイズ1枚10円

4 費用の支払いを受ける場合には、利用者又はその家族に対して事前に説明し、文書にて同意を得る。

（通常の事業の実施地域）

第7条 通常の事業の実施地域は、養老郡養老町、安八郡輪之内町、海津市とする。

(事故発生時の対応)

第8条 事業所は、利用者に事故が発生した場合には、速やかに市町村、利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じる。

(相談・苦情対応)

第9条 事業所は、利用者からの相談、苦情等に対する窓口を設置し、自ら提供した居宅介護支援または居宅サービス計画に位置づけた指定居宅サービス等に関する利用者の要望、苦情等に対し、迅速に対応する。

(その他運営についての留意事項)

第10条 事業所は、介護支援専門員等の質的向上を図るための研修の機会を次のとおり設けるものとし、また、業務体制を整備する。

① 採用時研修 採用後1箇月以内

② 継続研修 年1回以上

2 従業者はサービス担当者会議等において、利用者及びその家族の個人情報を使用する際には、予め利用者及びその家族に説明し、文書にて同意を得る。

3 従業者は、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持するものとし、従業者でなくなった後においてもこれらの秘密を保持しなければならない。

4 この規程に定める事項のほか、運営に関する重要事項は医療法人光秀会と事業所の管理者との協議に基づいて定めるものとする。

(記録の整備)

第11条 事業に関わる諸記録を整備し、その完結の日から5年間保存する。

(虐待防止について)

第12条 利用者の人権の擁護・虐待の防止等のため、必要な体制の整備を行うとともに、職員に対し研修を実施する等の措置を講じるよう努めます。

附 則

この規程は、令和 7年 8月 1日から施行する。